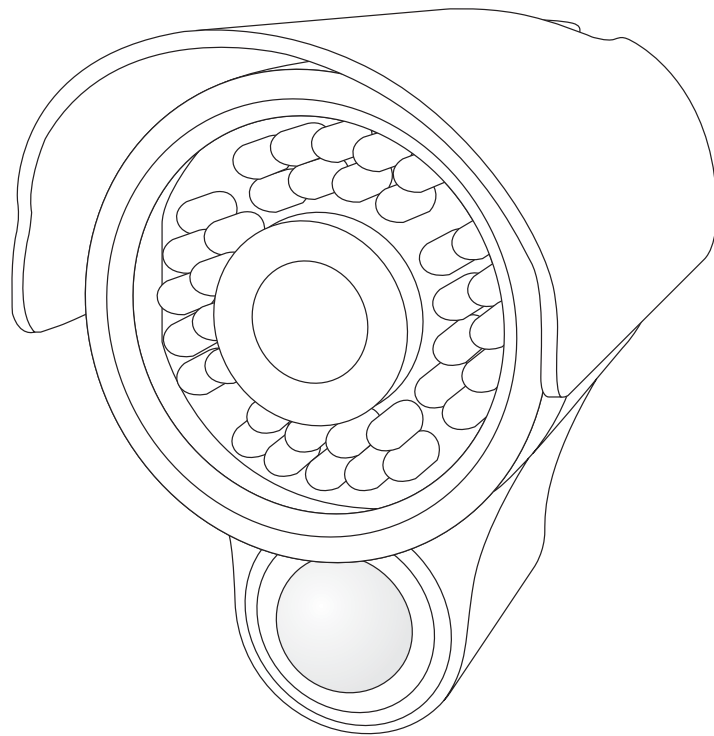


白色LEDセンサーライト内蔵 カラー監視カメラ

SEC-GL7取扱説明書



このたびは、カラー監視カメラSEC-GL7をお買いあげいただきまして、誠にありがとうございます。
この製品を安全に正しくご使用していただくために、お使いになる前にこの取扱説明書をよくお読
みになり十分に理解してください。

お読みになったあとは、いつも手元においてご使用ください。
保証書は、必ず必要事項が記載されていることをご確認ください。

本製品の主な特長

白色LEDセンサーライト内蔵カラー監視カメラ

- **暗い場所で人感(赤外線)センサーが検知すると白色LEDが発光**
- **白色LEDが発光して暗い場所でもカラー撮影**
周囲をライトで明るく照らし、不審者の特徴をカラーで撮影できます。
侵入者の特徴をとらえます。
(センサーが検知しない場合、ライトは発光しません。)
- **白色LEDが発光して不審者を威嚇**
強力なライトで不審者を威嚇し、犯罪防止効果も期待できます。
- **高輝度白色LED36個搭載**
- **38万画素カラーCCD採用**
- **オートアイリスレンズ**
- **フリッカーレス機能付き**
- **逆光補正機能付き**
- **監視カメラ・白色LEDライト・センサーの一体型**
- **白色LEDを発光させる明るさ調整付き**
調整範囲：約0ルクス～約15ルクス(カメラ本体周囲の明るさ)
- **白色LEDが発光する時間調整付き**
調整範囲：約10秒～約60秒
- **防滴仕様**



発光状態のLEDは、極めて輝度が高いため直視しないでください！

はじめに

ご使用の前にお読みください

- ご使用前に「取扱説明書」をよくお読みになり、正しくお使いください。
- 白色LEDは、時間の経過により照度が低下いたします。
白色LEDが発光時での映像において、カラー映像として認識されなくなった場合には、LED基板の交換をおすすめいたします。交換の際は、お買い上げの販売店にお問い合わせください。
- 本製品は、夜間や暗い場所においてカラー撮影をするために高輝度の白色LEDを搭載しています。
そのため、白色LEDが発光時、近距離(約1~2m)の撮影において(特に白系の対象物等)、ハレーション(映像が白く飛んだ状態)になることがあります。故障ではありません。
- 本製品の人感(赤外線)センサーは、電源投入後約60秒間の待機時間があります。
待機時間中は、センサーが検知いたしません、故障ではありません。

設置する際のご注意

- 本製品は非常に高輝度の白色LEDを搭載しています。発光状態のLEDは極めて輝度が高いため直視すると目を痛めてしまう可能性があります。
設置する際には、次の点に気をつけていただきますようお願いいたします。
 - ・ 公道に向けて設置しないでください。
(撮影はお客様所有の敷地内で行います。)
 - ・ 車、バイク、自転車、歩行者等が正面から向かってくるようになる方向・角度で設置しないでください。
- 隣家と近接した場所に設置するときは、LEDライトの光が隣の家に迷惑をかけないようにカメラ角度を調整してください。
- センサーレンズ部にキズや汚れをつけないでください。(センサーレンズ部に汚れをつけたり、物をあてたり、強く押さえたりすると、センサーが正常に動かなくなったり、変形や故障の原因になります。)
- カメラの向きは、センサーレンズ部が必ず下側になるように取り付けてください。

プライバシー・肖像権について

カメラの設置や利用については、ご利用になるお客様の責任で被写体のプライバシー、肖像権などを考慮のうえ、行ってください。

※「プライバシーは、私生活をみだりに公開されないという法的保障ないし権利、もしくは自己に関する情報をコントロールする権利。また肖像権は、みだりに他人から自らの容ぼう・姿態を撮影されたり、公開されない権利。」と一般的に言われています。

用途制限について

ご購入いただきました本製品は、一般家庭、店舗・事務所等を用意として設計・製作されています。

生命、財産に著しく影響のある高信頼性を要求される用途への使用は避けてください。このような使用に対する万一の事故に対し、当社は一切責任を負いません。

- 高信頼性を必要とする用途例
化学プラント制御、医療機器制御、緊急連絡制御、重要な監視用途など

お手入れについて

- カメラ本体の汚れ(前面ガラス、センサーレンズ含む)は、柔らかい布で軽くふき取ってください。汚れのひどいときは、水を含ませた布をよく絞ってふき取り、乾いた布で仕上げてください。
- アルコール類、みがき粉、粉せっけん、ベンジン、シンナー、ワックス、石油、熱湯は使わないでください。
また、殺虫剤、ガラスクリーナー、ヘアスプレーなどをかけないでください。
(変色、変質の原因になります。)

その他



- 製品は万全の管理のもと出荷しておりますが、万一不備があった場合、お買い上げ店もしくは当社宛にお申しつけください。
- 異常が発生した場合は、速やかにお買い上げの販売店にお問い合わせください。
- 本製品は、日本国内専用です。

- 本書の内容の一部または全部を、無断で転載することは禁止されています。
- 本書の内容は、将来予告なしに変更することがあります。
- 乱丁、落丁はお取り替えいたします。
- 本書の内容については万全を期しておりますが、万一ご不審な点や記載漏れなどお気づきの点がありましたらご連絡ください。

安全上のご注意 (必ずお守りください)

○ 製品および取扱説明書には、お使いになる方や他の人への危害、財産への損害を未然に防ぎ、安全に正しくお使いいただくため、重要な内容を記載しています。つぎの内容(表示・記号)をよく理解してから本文をお読みになり、記載事項をお守りください。

■ 表示内容を無視して誤った使い方をしたときに生じる危害や損害の程度を、次の表示で区分し、説明しています。




表示	表示の意味
 警告	『取扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷(※1)を負うことが想定されること』を示します。
 注意	『取扱いを誤った場合、使用者が傷害(※2)を負うことが想定されるか、または物的損害(※3)の発生が想定されること』を示します。

※1:重傷とは失明やけが、やけど(高温・低温)、感電、骨折、中毒などで後遺症が残るものおよび治療に入院・長期の通院を要するもの等をさします。

※2:傷害とは、治療に入院や長期の通院を要さない、けが・やけど・感電等をさします。

※3:物的損害とは、家屋・家財および家畜・ペット等にかかわる拡大損害等をさします。

■ お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。
(下記は絵表示の一例です。)

図記号	図記号の意味
 禁止	禁止(してはいけないこと)を示します。具体的な禁止内容は、図記号の中や近くに絵や文章で示します。
 指示	指示する行為の強制(必ずすること)を示します。具体的な指示内容は、図記号の中や近くに絵や文章で示します。
 注意	注意を示します。具体的な注意内容は、図記号の中や近くに絵や文章で示します。

警告

■ 分解・修理・改造しない



火災・感電の原因になります。

分解禁止

● 修理は販売店へご相談ください。

■ 煙・異臭・異音が出たり、落下・破損したときは電源プラグを抜く



そのまま使用すると、火災・感電の原因になります。

電源プラグを抜く

● 使用を中止し、販売店へご相談ください。



警告

- 機器内部に金属物を入れたり、水をかけたり、ぬらしたりしない



禁止

火災・感電の原因になります。

- ぬらした場合は、ACアダプターを抜いて販売店へご相談ください。

- 電源コードやACアダプターのプラグを破損するようなことはしない



禁止

傷つけたり、加工したり、熱器具に近づけたり、無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったり、重い物を載せたり、束ねたりしない
傷んだまま使用すると、感電・ショート・火災の原因になります。

- コードやACアダプターの修理は販売店にご相談ください。

- 電源コードや接続コードを無理に引っ張ったり、ぶらさがったりしない



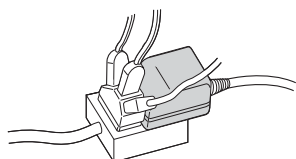
禁止

電源コードが抜けることによる感電や、カメラの落下によるけがの原因になります。

- コンセントや配線器具の定格を超える使い方や、AC100 V 以外での使用はしない



禁止



たこ足配線などで定格を超えると、発熱による火災の原因になります。

- ACアダプターをぬらさない
(ACアダプターは防水構造ではありません。)



禁止

発火・感電の原因になります。

- ぬらした場合は、ACアダプターに手を触れず、販売店にご相談ください。

- ぬれた手で、ACアダプターの抜き差しはしない



ぬれ手禁止

感電の原因になります

- 雷が鳴ったら本体・ACアダプター・電源コードに触れない



接触禁止

感電の原因になります。

- ACアダプターのプラグのほこりなどは定期的にとる



プラグにほこりなどがたまると、湿気などで絶縁不良となり、火災の原因になります。

- ACアダプターを抜き、乾いた布でふいてください。

- ACアダプターのプラグは根元まで確実に差し込む



差し込みが不完全ですと感電や発熱による火災の原因になります。

- 傷んだACアダプター・ゆるんだコンセントは使用しないでください。



警告

- ACアダプターは、付属または指定のものを使う



それ以外のものを使うと火災の原因になります。

- 長時間使用しないときや、お手入れするときは、ACアダプターをコンセントから抜く



漏電・感電の原因になります。

- ACアダプターを抜き差しする場合はアダプター本体を持って抜き差しする



コードを引っ張って抜くと、コードが破損し、火災や感電の原因になります。

- コードやACアダプターが傷んだり、コンセントの差し込みがゆるいときは使わない



感電、ショート、発火の原因になります。



注意

- 火気を近づけない



火災の原因になることがあります。

火気禁止

- 湿気や湯気・油煙・ほこりの多い場所では使用しない



火災・感電の原因になることがあります。

禁止

- 落下させたり強い振動・衝撃をあたえない



けがや故障の原因になります。

禁止

- LEDライト点灯時にライトを直視しない



目を傷める原因になることがあります。

禁止

- コネクター部に無理な力を加えない



損傷や感電の原因になります

禁止

- ACアダプターは、屋外では使わない（屋内専用になります。）



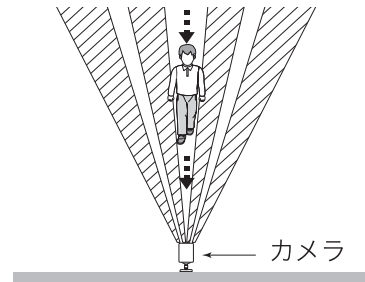
ACアダプターは防水構造ではありません。

使用上のご注意

次のようなところに設置すると誤動作等をする場合があります

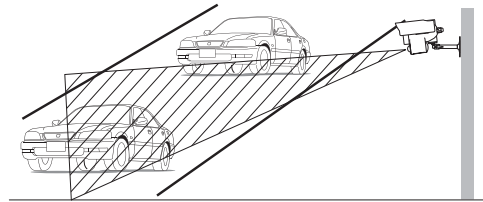
- 真正面から人物が近づいてくるような場所

人が真正面からまっすぐ近づいてくるような動きには人感(赤外線)センサーが検知しにくい場合があります。



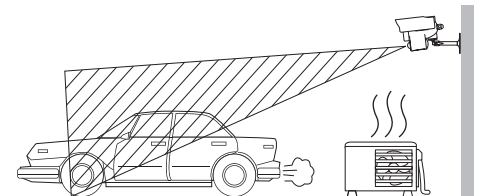
- 車の交通量が多い道路がある場所

エンジンがかかっている車は、人物より人感(赤外線)センサーが検知しやすくなります。



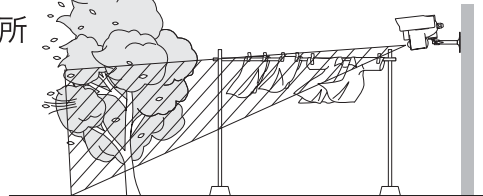
- エアコンの室外機、換気扇、給湯器などの風や車の排気ガスなどの影響を受ける場所

急激な温度変化があると誤検知しやすくなります。



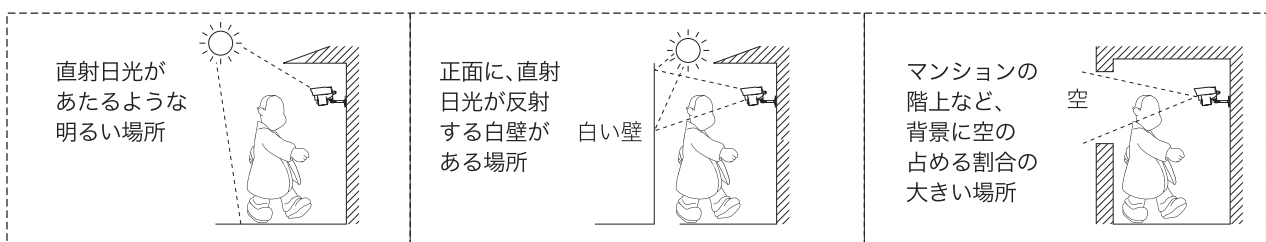
- 風等で動くような樹木、植木、洗濯物等などがある場所

温度変化等により誤検知しやすくなります。



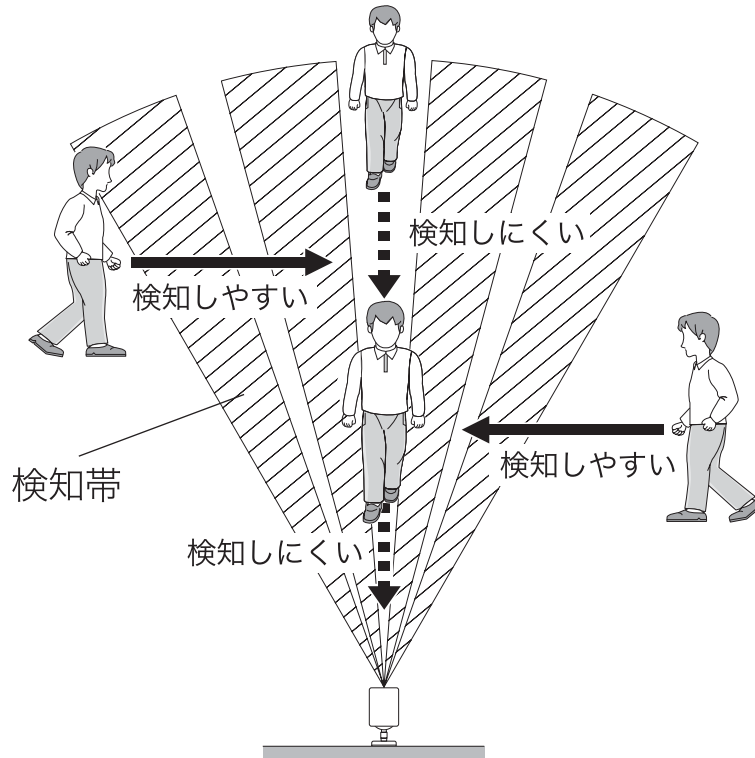
※ 検知範囲はイメージです

- 直射日光が当たる場所や外灯の真下など、周囲の温度が高くなる場所
- 火気・熱器具や、磁石などの磁気の近く
- 振動・衝撃や、反響の多い場所
- 前方にガラスなど温度変化の検知を妨げたり、反射するような障害物がある場所
- 油汚れがついたり、蒸気がかかる場所
- 強い電波を発する製品の近く
- 昼間でも木陰で影になったり、夜でも外灯で明るくなるなど、周囲の明るさが変化しやすい場所
- 下記のように逆光になる場所(人の顔が暗く映り、識別しにくくなります。)



人感(赤外線)センサーについて

人感(赤外線)センサーのしくみ



検知帯とは… 熱を検知する帯のことで、人感(赤外線)センサーから放射状に複数本でています。この検知帯の中に熱源となるもの(人やエンジンがかかった車等)が入り出すと温度変化が生じます。センサーは、その温度変化を検知して動作をします。

注) 人感(赤外線)センサーの特性として、上図の ■■➡ のようにカメラ本体に向かってまっすぐ移動すると、検知帯への出入りが少ないため検知しにくくなります。



人感(赤外線)センサー

● 人や動物、車等から放射される熱線の量の変化によって生じる温度変化を検知するセンサーで、周囲温度と温度差のあるものが検知エリア内で動いたときに、検知する仕組みになっています。

※ センサーは検知帯に対して、横からの動きによる温度変化を検知しやすくなっています。正面からの動きは、検知しにくくなっています。

※ センサーの検知範囲は、環境の温度や対象物の移動スピードなどの条件によって、大きく変化します。冬場のように温度が低いときは、検知距離が通常より長くなる場合があります。

※ センサーは次の場合にも反応することがあります。

- ・ エンジンのかかった車、犬や猫などの小動物など
- ・ 換気扇やエアコンの室外機からの風、給湯器等の熱など
- ・ 風等でカメラ周辺の温度が急に变化した場合
- ・ 検知範囲内に入る雨や雪、ひょうなど

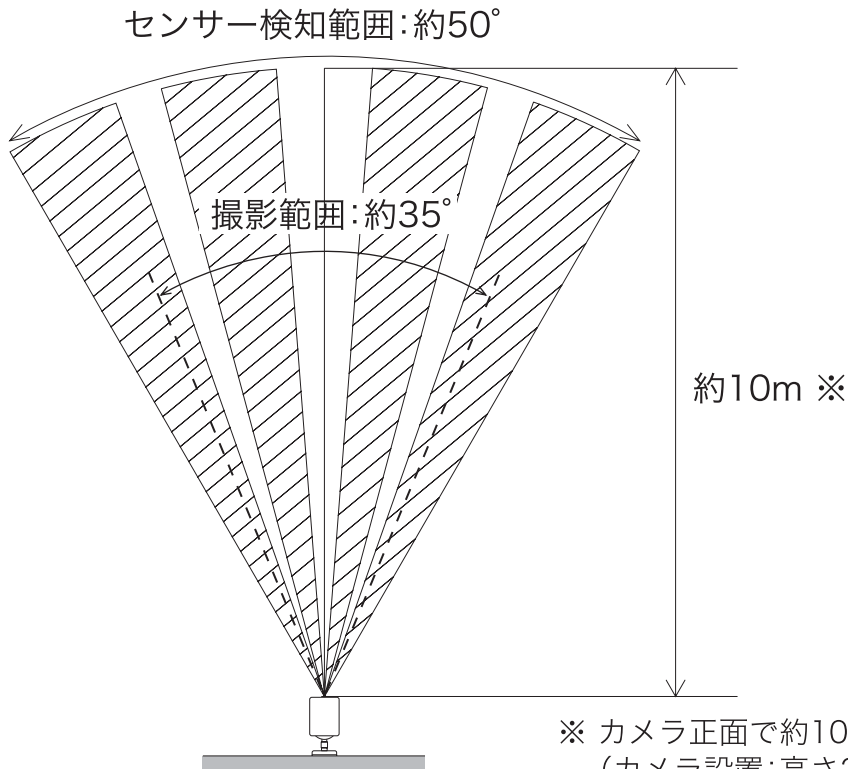
※ 次のような場合は、検知範囲内に人が出入りしてもセンサーが反応しない場合があります。

- ・ 夏場のように周囲の外気温と人の表面温度の差が少ない場合
- ・ 冬場のように厚手の服を着ている場合
- ・ センサーレンズ部に雨や雪が付着した場合

人感センサーについて

人感(赤外線)センサーの検知範囲と撮影範囲(周囲温度:約20℃時)

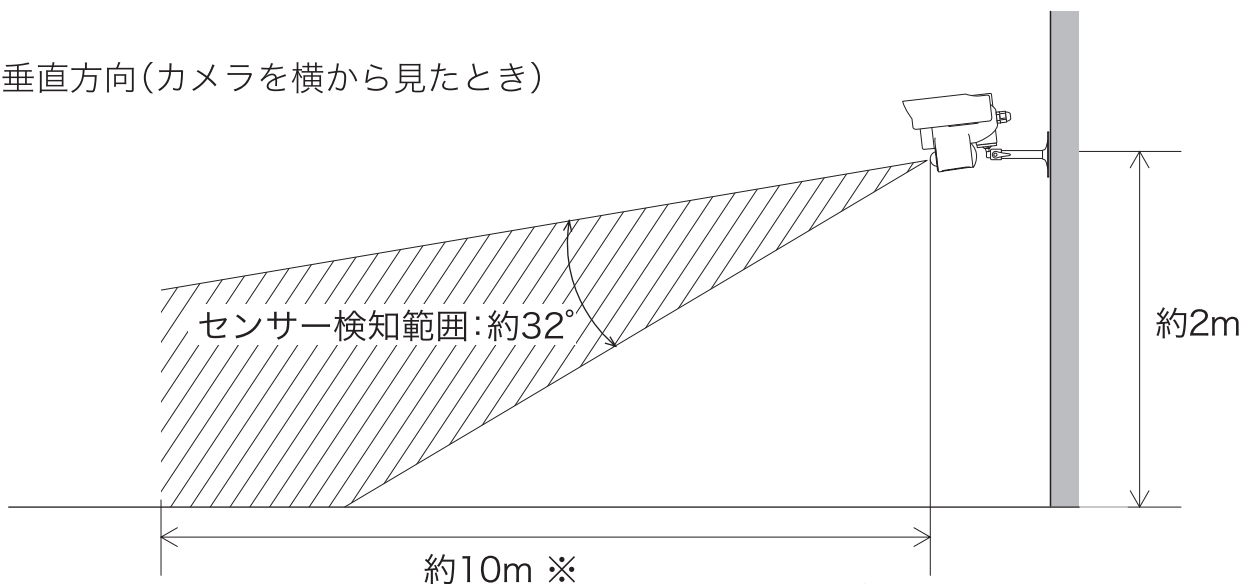
水平方向(カメラを上から見たとき)



※ カメラ正面で約10mとなります
(カメラ設置:高さ2m時)

● 右側、左側では正面より短くなります

垂直方向(カメラを横から見たとき)



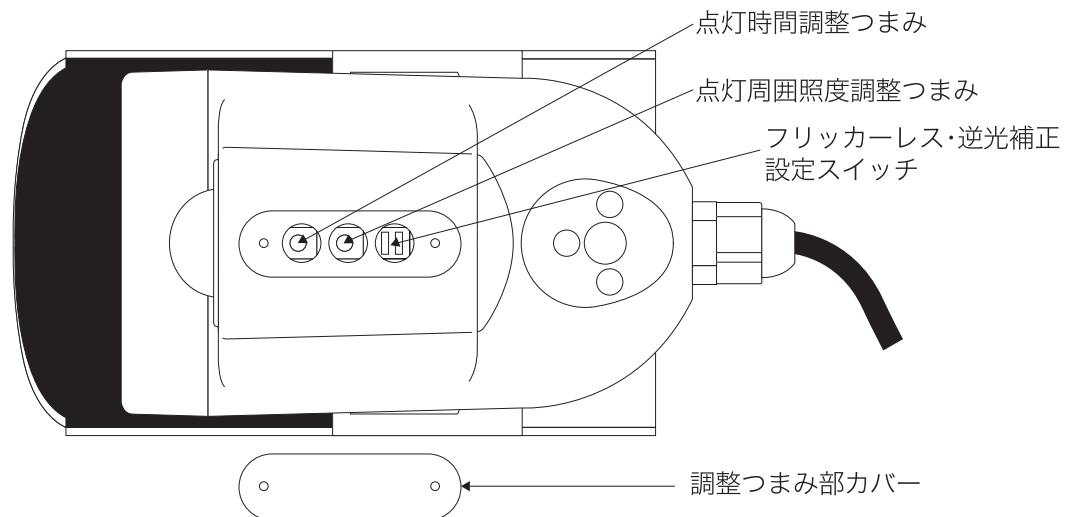
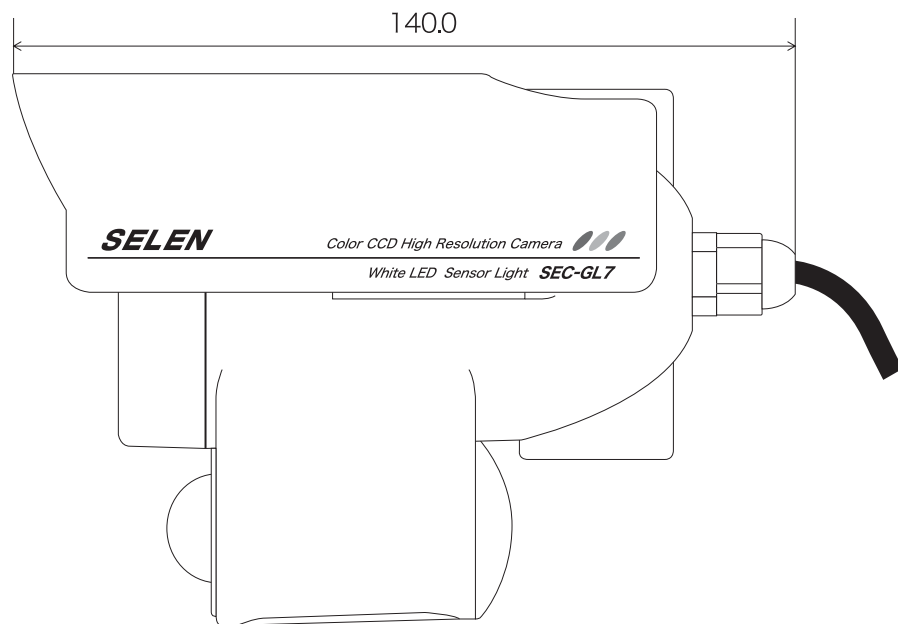
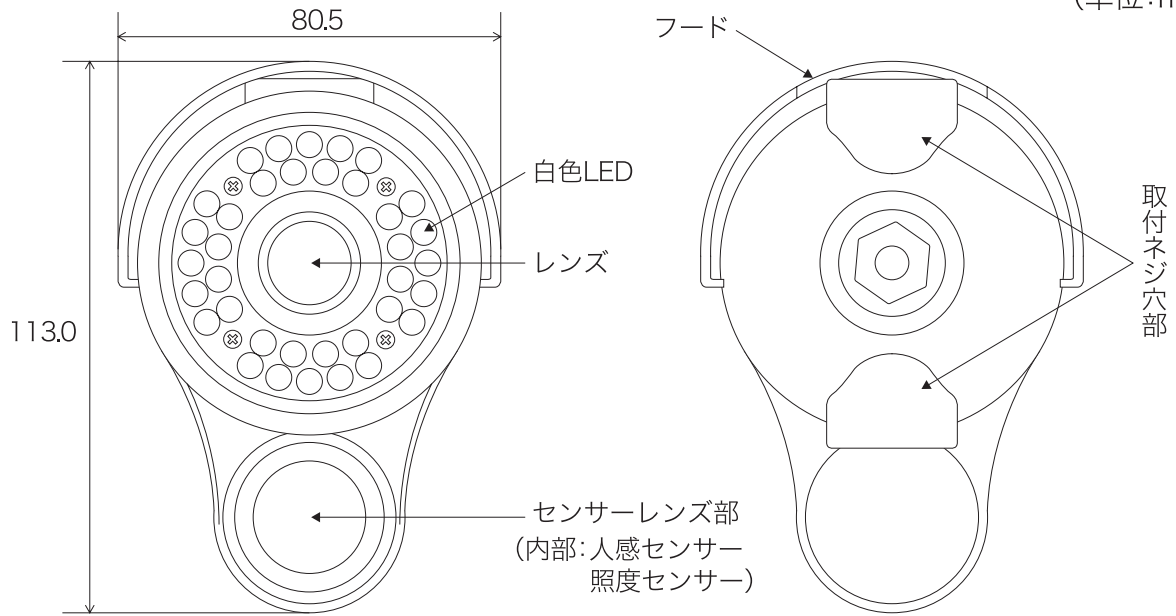
※ カメラ正面で約10mとなります
(カメラ設置:高さ2m時)

● 上側、下側では正面より短くなります

※ 本製品の人感(赤外線)センサーは、電源投入後約60秒間の待機時間があります。
待機時間中は、センサーが検知いたしません、故障ではありません。

各部の名称と寸法

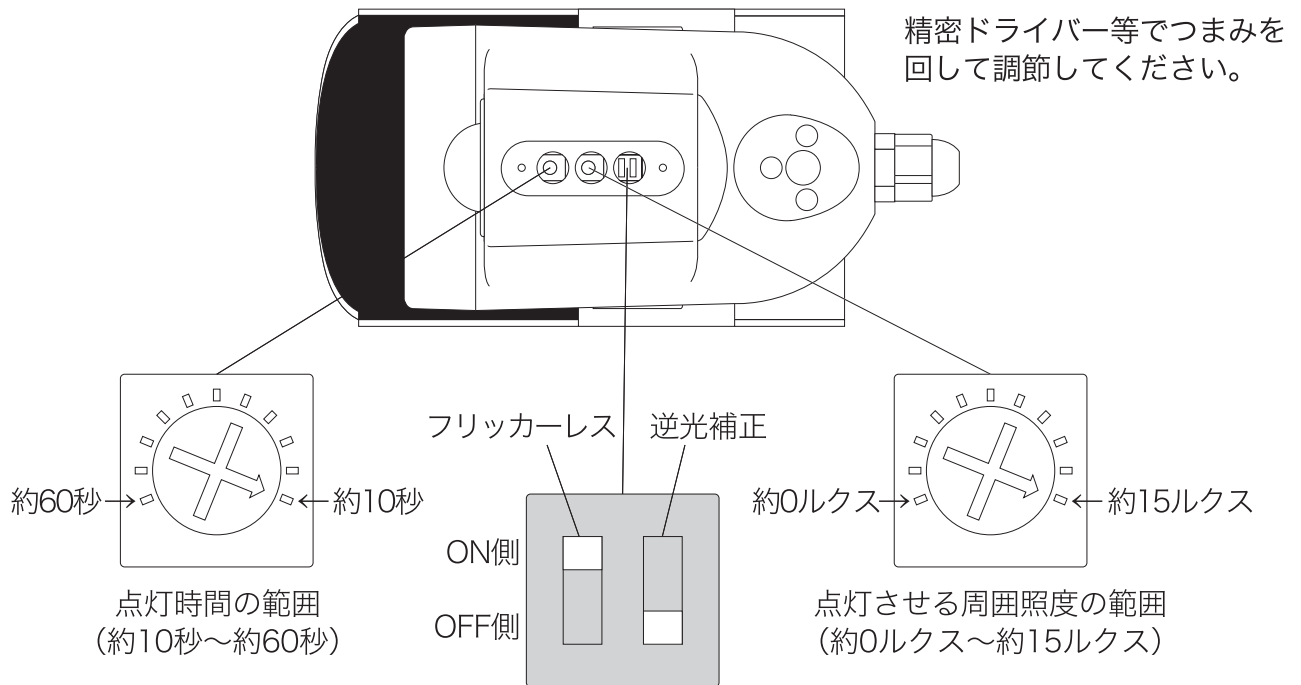
(単位:mm)



調整つまみについて

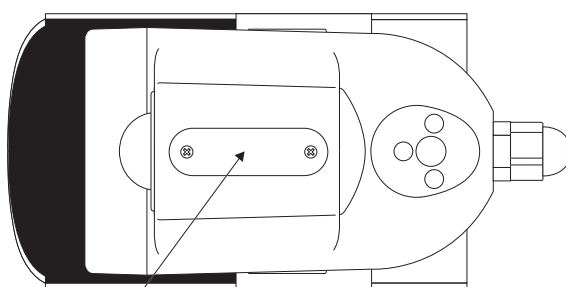
- LEDを点灯させる周囲の明るさの調整とLEDの点灯時間の調整、フリッカーレスと逆光補正のON/OFFの設定ができます。

(設置の環境等にあわせて、調整してください。)



※ 工場出荷値

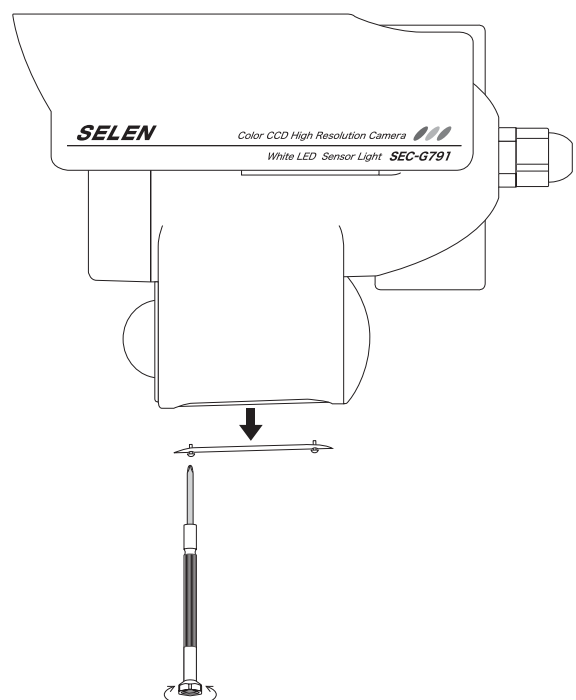
- ・点灯時間・・・約10秒
- ・フリッカーレス機能・・・ON
- ・周囲照度・・・約15ルクス
- ・逆光補正機能・・・OFF



調整つまみ部ふた

本体下側の調整つまみ部ふたのネジを精密ドライバー等でゆるめ、ふたをはずし、内部にあるつまみを回して調整します。

ふたのネジは落下防止の仕組みになっていますが、ふた自体の落下や紛失にご注意願います。



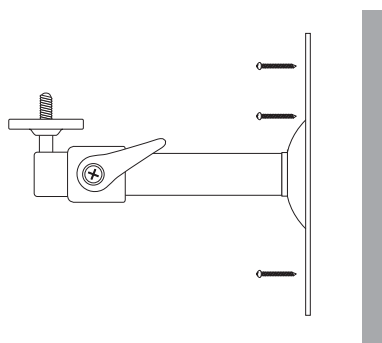
カメラの取付方法

カメラを取り付ける際、壁や天井の強度、設置方向を十分確かめてください。設置には必ず付属の取付ネジを使用し、カメラ・ケーブル類が落下しないようにしっかりと固定してください。

1. 実際の設置場所で製品を仮組みして取付スタンドの位置を確認してください。
2. 本製品の外形寸法、映像の撮影範囲を確認し設置場所を確認してください。
3. 本製品は壁面と天井のどちらにでも設置できます。下図を参考に取付スタンドを付属の取付ネジで壁面または、天井にしっかりと固定してください。

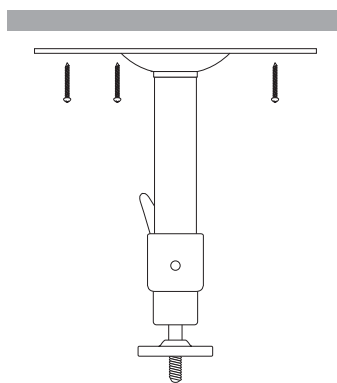
■ 空中配線はしないでください。(カメラが雷などの影響を受けることがあります。)

壁面に固定する場合



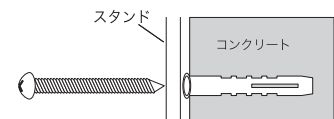
取付スタンド

天井に固定する場合



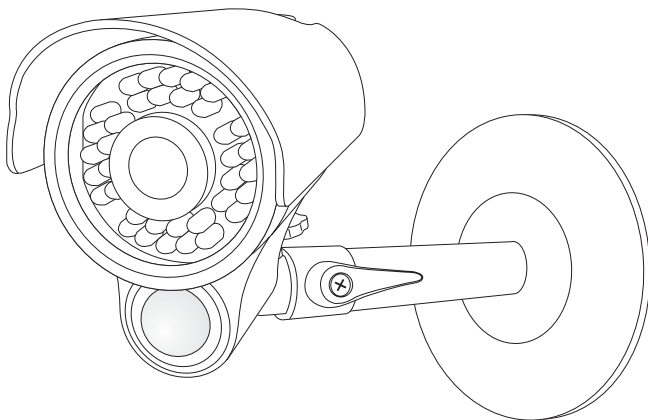
樹脂アンカーの使用法

コンクリート等に設置する際に使用いたします。ご使用の際は、予め壁に穴を開けてアンカーを打ち込みます。次に図のようにスタンドを固定するためにネジを締めます。

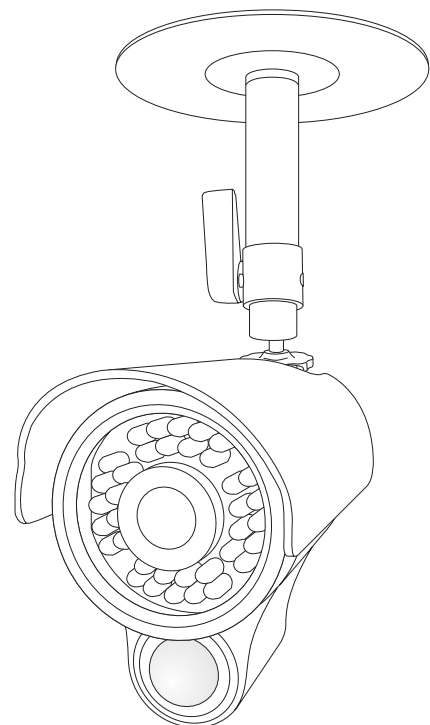


4. 本体の取付ネジ穴にスタンドのネジをあわせ、下図を参考にスタンド先端部を回してカメラを固定してください。

壁面に固定する場合

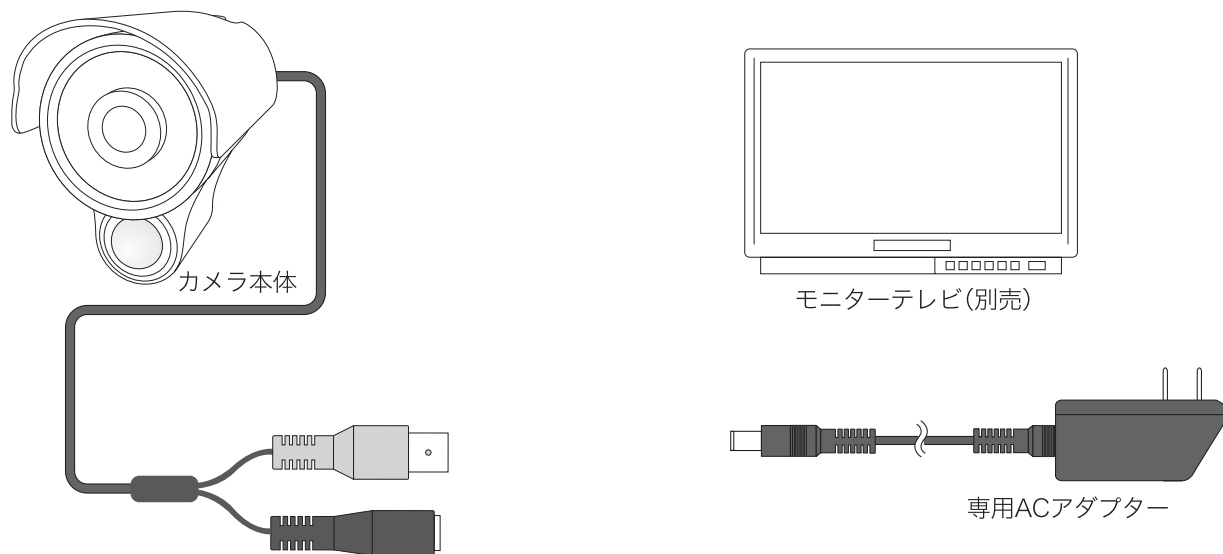


天井に固定する場合

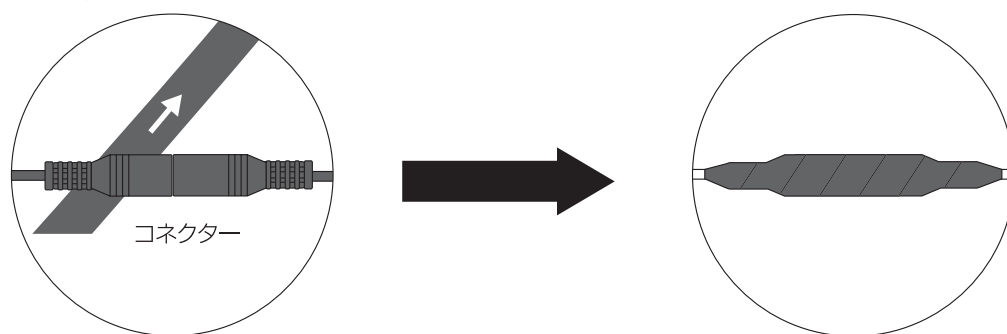


カメラの接続方法

■ 基本的な接続方法



- カメラとモニター・電源間の配線は、同軸ケーブル、OP線等をご使用ください。
- また、付属のBNC/RCA変換コネクタを使用し、セレン製延長ケーブル（SE-10V、SE-20V 別売り）がご使用になれます。
- 接続部分のはずれ防止や防水のため、必ずコネクタ部を覆うように付属の自己融着テープを巻いてください。



元のテープの約2倍の長さになる位に引っ張りながら巻いてください。

自己融着テープが不足する場合は、ホームセンター等でお買い求めいただけます。

電源接続コード

(OP線等で配線する場合に使用します。)



SEC-GL7 主な仕様

白色LEDセンサーライト内蔵カラー監視カメラ

映像素子	1/3型CCD	内蔵投光器	白色LED 36個
有効画素数	約38万画素	防水性能	IP64(防滴)
水平解像度	460本	人感センサー検知範囲	水平 約50° 距離 約10m (周囲温度20°C時)
S/N比	48dB	照度センサー	可変(約0ルクス～約15ルクス)
レンズ	8.0mm/F1.4 オートアイリスレンズ	LED点灯時間	可変(約10秒～約60秒)
水平画角	約35°	電源	ACアダプター DC18V
電子シャッター	1/100、1/60～1/100,000切替	最大電流値	約310mA(LED点灯時)
最低被写体照度	約1.0ルクス	外形寸法	約 80.5(W) × 113.0(H) × 140.0mm(D)※
周囲動作温度	約-10°C～+50°C	質量	約690g※

※・・・フード含む、本体のみ



免責事項

- 本製品は盗難防止器具、災害防止器具ではありません。本製品の使用または使用不能から生じる付随的な損害(事業利益の損失・事業の中断・記録内容の変化・消失、その他など)に関して、当社は一切責任を負いません。
- 本製品を使用中、何らかの不具合によって撮影、録画、録音、編集されなかった場合の内容の保証および付随的な損害(事業利益の損失・事業の中断・その他など)に対して、当社は一切責任を負いません。
- 取扱説明書の記載内容を守らないことにより生じた損害に関して、当社は一切責任を負いません。
- 当社が関与しない付属機器、ソフトウェアなどとの組み合わせによる誤動作や操作不能などから生じる損害に関して、当社は一切責任を負いません。
- 地震、雷、風水雪害などの自然災害及び当社の責任によらない火災、第三者による行為、その他の事故、お客様の故意または過失・誤用・誤操作その他異常な条件下での使用により生じた損害に関して、当社は一切責任を負いません。
- 本製品により撮影された映像、または本製品により撮影され記録・編集された映像が何らかの理由により公となり、または記録・編集目的以外に使用され、その結果個人または団体などによるプライバシーの侵害などを理由とするいかなる賠償請求やクレームなどに関しては、当社は一切責任を負いません。
- 製品の設置(取付け・取外しなど)により生じた建物への損害やその他の損害について、当社は一切責任を負いません。
- 停電などの外部要因により発生した損害に関して、当社は一切責任を負いません。
- 製品の仕様および外観は、改善のため予告なく変更する場合がございます。

